

TA 待遇に関するお願い

【ご意見・ご要望】(投稿日:2025年4月10日)

TA 業務に関するお願いです。TA 業務は、研究室ごとに振り分けられると認識しております。私は、業務内容、拘束時間と給与が見合っていないと判断したためお断りしたのですが、研究室内での人間関係もあり最終的には、不本意ながら引き受けました。私は、詳細についてはよく知りませんが、先生たちとの会話の中で、研究室内から TA 業務を受けなければならぬ人数が決まっているように感じました。学生が断りやすくなるようなスキームを検討していただけないでしょうか。例えば、先生から直接お願ひされるのではなく、担当の部局から個人宛にメールで送るなどのように変更していただけないでしょうか。以前、他の方の投稿で似た内容のものがあり、回答内で、学生支援部への連絡を推奨されていましたが、そこへ連絡した場合については、どのような対処が行われるのでしょうか。ここについてもお聞かせ願います。

(個人的な意見ですが、TA の給与は求められるレベルと比較して低すぎるように感じます。ここに関しても、検討していただけますと幸いです。)

【回答】(回答日:2025年12月25日)

(回答部署:学務部教務企画課)

貴重なご意見ありがとうございます。

ティーチング・アシスタント(以下「TA」という。)の待遇及び募集方法については、本年10月に、TAに従事された方や担当事務に対してアンケート調査を実施し、その結果を踏まえて検討を進めているところです。

この度いただいたご意見も踏まえつつ、大学教育の充実、指導者としてのトレーニングの機会提供、学生の待遇の改善に資するというTAの目的に照らして、関係部局とも調整の上、引き続き検討してまいります。

また、教務企画課にてお伺いしたTA制度の目的にそぐわない、業務を断れないといったお困りごとについても、上記と同様に、関係部局とも調整の上、その改善策等を検討してまいります。